

受講者募集!!

託児付き(要申込み)
申込方法は、裏面をご覧ください。

- ◎未来の年表～人口減少日本で起きること～
- ◎親子セミナー
- チーム男子★チャレンジ料理教室～おうちで「キャンプごはん」～
- ◎LGBTを知らう～多様性の時代を生きる～
- ◎人生100年、明日は我が身の認知症
- ◎働く女性のためのクリエイティブ・シンキング
- ◎災害時、生死を分ける情報とコミュニケーション

災害時、生死を分ける情報とコミュニケーション

近年続く、日本での自然災害について、様々な報道がなされ、その度に対策が報告されていますが、真に必要な情報を活用できている人は少数です。近い将来南海トラフ地震の被害が予測されているこの地域でいつ被災者になるかわかりません。そこで、阪神・淡路大震災後、情報はどのように発信され、何が改善されたのか、防災につながる地域でのコミュニケーション力について、男女共同参画や多様性の視点から考えます。

- 会場 第1回 セミナールーム5
第2回 セミナールーム6
- 受講料 各回600円(2回通し受講の場合1,000円)
- 対象 どなたでも
- 定員 30名
- 申込締切 平成31年1月26日(土)必着

第1回 平成31年2月9日(土) 14:00～16:00

災害から身を守る「情報」

講師:諏訪 清二(兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科特任教授、防災学習アドバイザー・コラボレーター)

数々の震災後、何が改善され、まだ残る問題は何か。阪神淡路大震災を経験後、国内外で防災教育を続ける講師から、災害から身を守るための「情報」について学びます。



諏訪 清二 さん

プロフィール

兵庫県生まれ。1995年兵庫県立舞子高校で教員として阪神・淡路大震災を体験。その後、全国の高校で唯一の防災科として注目を集めた舞子高校環境防災科の開設時(2002年)より科長を務め、長く防災教育プログラムの開発に携わる。2017年8月「防災学習実践研究会」を発足させ代表。2017年4月より、防災学習アドバイザー・コラボレーター、神戸学院大学現代社会学部非常勤講師、兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科特任教授を務める。2018年5月～関西国際大学セーフティマネジメント研究所客員研究員

第2回 平成31年3月10日(日) 14:00～16:00

生死を分けるコミュニケーション力

講師:萩原 なつ子(立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授、特定非営利活動法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク理事)

地域でのコミュニケーション力が災害時にいかに役立つか、男女共同参画や多様性社会の視点も踏まえながら、コミュニケーション能力向上について考えます。



萩原 なつ子 さん

プロフィール

山梨県生まれ。お茶の水女子大学大学院修士課程修了。博士(学術)。認定特定非営利活動法人日本NPOセンター代表理事、(財)トヨタ財団アソシエイト・プログラムオフィサー、東横学園女子短期大学助教授、宮城県環境生活部次長、武蔵工業大学助教等を経て、現職。専門は環境社会学、ジェンダー論、市民活動論、科学コミュニケーション論。著書に『市民力による知の創造と発展』(東信堂)、『災害とジェンダー女性の視点を活かした防災・災害支援・復興』(ピオシティ67号、監修:萩原なつ子+日本NPOセンター)など。

問い合わせ 申込先

公益財団法人あいち男女共同参画財団 企画協働課

〒461-0016 名古屋市東区上笠杉町1番地

電話 (052) 962-2512

FAX (052) 962-2477

Eメール willkouza@aichi-dks.or.jp

HP http://www.aichi-dks.or.jp

交通のご案内

- 地下鉄名城線「市役所」駅2番出口 東へ徒歩約10分
- 名鉄瀬戸線「東大手」駅 南へ徒歩約8分
- 基幹バス、名鉄バス「市役所」下車 東へ徒歩約10分
- 市バス幹名駅1「市政資料館南」下車 北へ徒歩約5分

※駐車台数に限りがありますので公共交通機関の利用にご協力ください。(地下駐車場30分200円)



受講者募集!!

託児付き(要申込み)
申込方法は、裏面をご覧ください。

- ◎未来の年表～人口減少日本で起きること～
- ◎親子セミナー
- チーム男子★チャレンジ料理教室～おうちで「キャンプごはん」～
- ◎LGBTを知らう～多様性の時代を生きる～
- ◎人生100年、明日は我が身の認知症
- ◎働く女性のためのクリエイティブ・シンキング
- ◎災害時、生死を分ける情報とコミュニケーション

公開講座/女性の活躍促進のための「あいち女性連携フォーラム事業」

未来の年表～人口減少日本で起きること～

企業において「働き方改革」「ダイバーシティ」は重要なキーワードになっています。その根底にあるのは、これから迎える人口減少社会です。

日本が人口減少社会にあることは「常識」ですが、その実態を正確に知る人はどのくらいいるのでしょうか?

人口減少にまつわる日々の変化というのは極めて小さく、人々を無関心にしていきます。しかし、それこそがこの問題の真の危機、「静かなる有事である」とジャーナリストの河合雅司氏は述べています。

河合氏を講師にお招きし、恐るべき日本の未来図を時系列に沿って、かつ体系的に解き明かし、地域・行政に係る人々、そしてビジネスパーソンとして認識しておくべきことを話していただきます。

平成31年2月8日(金) 14:30～16:00

講師:河合 雅司(ジャーナリスト、『未来の年表』著者)

- 会場 大会議室
- 受講料 600円
- 対象 どなたでも
- 定員 100名
- 申込締切 平成31年1月25日(金)必着

※本講座は中部ダイバーシティNetと(公財)あいち男女共同参画財団との協働事業です。



河合 雅司 さん

プロフィール

名古屋生まれ。産経新聞社論説委員、高知大学客員教授、大正大学客員教授。専門は人口政策、社会保障政策。中央大学卒業。現在、厚労省検討委員会、農水省第三者委員会委員、日本医師会「赤ひげ大賞」選考委員なども務める。内閣官房有識者会議委員、内閣府有識者会議委員、拓殖大学客員教授などを歴任。2014年に「ファイザー医学記事賞」の大賞を受賞。『未来の年表』(講談社現代新書)は、『未来の年表2』(同)との累計で約75万部(2018年9月末現在)のベストセラーとなる。『未来の年表』シリーズ以外にも『未来の呪縛』(中公新書ラクレ)、『日本の少子化 百年の迷走』(新潮社新潮選書)など数多くの著書がある。

親子セミナー

チーム男子★チャレンジ料理教室～おうちで「キャンプごはん」～

カジダン・イクメン・ワーママ・イクジイ・イクボス…。固定的性別役割分担意識を超えて、社会でキャリアの幅を広げる女性や家事・育児・介護などの家庭生活に積極的に参加する男性が増えています。

「料理デビュー」の子供や料理に不慣れなお父さんたちが、料理の基本や調理方法のアイデアをともに体験する「チーム男子の料理教室」。家庭でできるベアックク「キャンプごはん」に挑戦します。

平成31年2月16日(土) 10:00～12:30

講師:味の素株式会社 管理栄養士



- 会場 料理スタジオ
- 受講料 各組500円
- 持ち物 エプロン
- 対象 小学生の子供と男性の保護者(父・祖父・兄など)
- 定員 8組16名
- 申込締切 平成31年1月31日(木)必着

※本講座は味の素株式会社と(公財)あいち男女共同参画財団との協働事業です。



「ベアッククとは?」

一緒に買い物に行き、一緒に料理をして、一緒に食べることで、大切な人との絆を深めることを応援している味の素株式会社が提唱している活動です!!

LGBTを知ろう～多様性の時代を生きる～

LGBTなどセクシャル・マイノリティ(性的少数者)に対する認知が広まり、企業や教育機関などでは新たな制度や仕組みの導入が進み始めています。一人ひとりが自分らしく生きることができるとともに、実現するために、見えにくいセクシャル・マイノリティが抱えやすい悩みや問題について理解を深め、今日からできることを考えてみませんか。

*LGBTとは 女性同性愛者(レズビアン)、男性同性愛者(ゲイ)、両性愛者(バイセクシャル)、心と体の性の不一致(トランスジェンダー)の頭文字からなる言葉で、性的少数者の総称のひとつ。

第1回 平成31年2月2日(土) 14:00～16:00

性と生の多様性

講師:鈴木 茂義(公立小学校非常勤講師、世田谷区男女共同参画センターらぶらす相談員、くにたち男女平等参画ステーション相談員)

生きづらさにどう寄り添うか、周りはどう対応すればよいのかなど、教育現場のお話も交えながら「多様な性と生」をテーマにお話しいただきます。



鈴木 茂義 さん

プロフィール

茨城県生まれ。文教大学教育学部卒業。元上智大学文学部非常勤講師。専門は特別支援教育、教育相談、教育カウンセリングなど。14年間の正規小学校教諭として勤務を経て現職。教員17年目。教育研究会や教育センターでの講師経験も多い。学校に勤務しながらLGBTや教育に関する講演活動を行い、性の多様性やより良い「生き方」「在り方」について参加者と共に考えている。

- 会場 セミナールーム6
- 受講料 各回600円(2回通し受講の場合1,000円)
- 対象 どなたでも
- 定員 30名
- 申込締切 平成31年1月18日(金)必着

第2回 平成31年2月9日(土) 14:00～16:00

LGBT今昔

講師:若松 孝司(愛知淑徳大学交流文化学部教授)

1990年代に起こった「ゲイ・ブーム」。LGBTがメディアでどう扱われてきたかを振り返り、社会的な認知や理解への影響、今後必要とされる取組みについて考えます。



若松 孝司 さん

プロフィール

名古屋市生まれ。ジェンダー論および国際関係論(中南米政治)専攻。名古屋大学法学部卒業、同大学院国際開発研究科修了。前愛知県男女共同参画審議会会長。性別役割分業やジェンダー認識の形成について、男性ジェンダーの視点から検証することを課題としている。ジェンダー論に関する主な著作に「ジェンダーフリー・パッシングからワーク・ライフ・バランスへ」「ピンク」レンジャーは「お嬢さま」か:子どものジェンダー認識形成と特撮ヒーロー/ヒロイン像「LGBT今昔」がある。

人生100年、明日は我が身の認知症

2025年には、65歳以上の高齢者の約5人に1人は認知症という推計もあり、誰に起きても不思議ではない認知症。生涯を自分らしく生き終え、大切な人の記憶を無くさないために、認知症の改善に効果があるという「回想法」を体験します。

また、対人交流を活性化するために、現役看護師でもあるクラウンのバルーン作りを通して認知症との関わりを楽しく学びます。

第1回 平成31年1月20日(日) 14:00～16:00

認知症を改善する 簡単!私の『むかしばなし』

講師:細川 彩(国立長寿医療研究センター長寿保健科学研究室長)

昔のことを思い出して自由に話をする「回想法」は、高齢期の心の健康を保ち、脳や対人交流を活性化するという結果が最近の研究で明らかになってきました。国立長寿医療研究センターでの研究成果と、「回想法」について体験します。



細川 彩 さん

プロフィール

宮城県生まれ。米国オレゴン大学心理学卒業、理学士取得。東北大学大学院教育学研究科博士課程後期課程修了、学術博士(教育学)。東北大学教育学研究科博士研究員、仙台青葉学院短期大学講師及び准教授を経て、現在、国立長寿医療研究センター長寿保健科学研究室長。専門は心理学。人間の記憶について発達心理学及び認知心理学の視点から研究を行い、教育や医療等の領域での応用化を目指す。現在は、認知症対策を目的とした回想法の研究を中心に行い、これまでの成果を米国心理学会、米国老年学会、国際記憶学会等で発表。

- 会場 第1回 セミナールーム6
第2回 セミナールーム5
- 受講料 各回600円(2回通し受講の場合1,000円)
- 対象 どなたでも
- 定員 30名
- 申込締切 平成31年1月12日(土)必着

第2回 平成31年2月2日(土) 14:00～16:00

クラウンチョコのバルーンから生まれた笑顔

講師:松下 直美(共和病院副院長・看護部長、NPO法人わかち・つむぎあい理事長)

自らクラウンとなり、バルーンで障がいを持つ人々を笑顔で結ぶ活動をしている現役の看護部長を講師にお迎えします。認知症初期症状の改善や対応を学びバルーンアートを楽しみます。



松下 直美 さん

プロフィール

岡崎市生まれ。精神医療に力を入れる特定医療法人共和会共和病院にて平成16年より看護部長、理事、平成23年同病院副院長。平成15年から認知症患者や老人の身体拘束廃止を病院方針に掲げ実行。安城碧海看護専門学校非常勤講師、名古屋医師会看護専門学校非常勤講師、愛知県看護協会教育委員の他、積極的に地域活動を行い、特定非営利活動法人わかち・つむぎあいでは、「クラウン・チョコ」として障がいのある方ない方分け隔てなく交流を重ね、行政、病院からの要請も多く、ほぼ毎週どこかで赤い鼻をつけてバルーンアートを行っている。

働く女性のためのクリエイティブ・シンキング

これまでになかった方法で問題を解決したり、新しいアイデアを発想したりすることは、AIやコンピューターにはマネできない、人間だけのチカラです。今、そのための思考方法「クリエイティブ・シンキング」が注目を集めています。より良い仕事やより楽しい生活をするうえで役立つ、このチカラを身につけましょう。

平成31年2月23日(土)

講師:北原 康富(名古屋商科大学ビジネススクール研究科長・教授)

第1部 10:30～12:30

【基礎編】クリエイティブ・シンキングとは

第2部 13:30～15:30

【実践編】自由な発想を引き出そう

- 会場 セミナールーム5
- 受講料 2,000円+300円(資料代)
※片方みの受講は不可
- 対象 働く女性または創業・就業を目指す女性
- 定員 30名
- 申込締切 平成31年2月6日(水)必着



北原 康富さん

プロフィール

名古屋商科大学ビジネススクール 研究科長・教授。東京理科大学理学部応用数学科卒業、早稲田大学博士(学術)。東京理科大学理学部応用数学科卒業、早稲田大学博士(学術)。日米のコンピュータメカにてシステムエンジニア及びマネジメントコンサルタントとして活動後、ITベンチャー「日本インテグレート株式会社」を設立(1993年)。創業以来、グループコミュニケーションおよび戦略意思決定の2つの領域において、理論・ソフトウェアの研究開発、および教育・コンサルティングなどを行う。開発したグループウェア「ウェブハロー」は、ビジネスソフトで初めてのグッドデザイン賞受賞。戦略意思決定の分野では、新規事業や開発プロジェクトに対する事業価値やリスクの価値評価やシミュレーションに取組む。ペンシルバニア大学ウォートン経営大学院マクミラン教授研究室にて、同教授考案のベンチャー戦略策定方法論(DDP)を学習・支援するソフトを開発。

【申込方法】

財団ホームページの講座・イベント案内から専用フォームで申込みができます。

FAX、往復はがき、Eメールの場合は、次の内容をご記入の上、財団までお申込みください。

【記入内容】

- ①希望セミナー名 ②住所 ③氏名 ④年代 ⑤電話番号 ⑥FAX番号 ⑦職業 ⑧何でセミナーを知りましたか
- ⑨託児をご希望の方はく託児希望日・お子さんの名前・ふりがな・年齢・性別
- ※「働く女性のためのクリエイティブ・シンキング」にお申込みの方は、⑩ ⑪ ⑫もご記入ください。
- ⑩職業・担当職務(現在もしくは過去) ⑪最終学歴(大卒等) ⑫セミナー受講の目的

【お申込みの注意事項】

- ◆申込締切日は、各セミナー記載のとおりです。当日必着です。
- ◆FAXでお申込みの場合は、必ず受信可能なFAX番号を記入してください。受講の可否をご連絡します。
- ◆往復はがきは、返信用にも住所・氏名を記入してください。1つのセミナーにつき、往復はがき1枚です。

【受講連絡】

- ◆受講の可否は、締切後に必ずご連絡します。お申込みがFAXの場合はFAXで、専用フォーム又はメールの場合はメールでご連絡します。
- ◆受講の可否について財団から連絡がない場合は、お問い合わせください。
- ◆yahooなど一部のメールアドレスの方は、財団からの返信が迷惑メールフォルダに振り分けられる場合がありますので、ご注意ください。
- ◆携帯電話のメールアドレスでお申込みの場合、財団からの返信が届かない場合がありますので、ご注意ください。

【その他】

- ◆受講の際は、筆記用具をお持ちください。
- ◆申込多数の場合は、抽選となります。
- ◆定員に満たないセミナーは、定員に達するまで受け付ける場合があります。お問い合わせください。
- ◆納入された受講料は、原則としてお返ししません。
- ◆講師の都合によりセミナーの日程等に変更が生じる場合もありますので、財団ホームページでご確認ください。
- ◆ご記入いただいた個人情報は、次の目的の範囲内で取り扱います。
 - ①講師への受講者情報の提供 ②財団作成パンフレットの送付

【全てのセミナーに託児がついています/各日6名・要申込み・無料】

満1歳半から就学前までのお子さんを、セミナー受講中お預かりします。

- 申込多数の場合は、先着順となります。
- 託児費用は、無料です。
- 当日、体調不良(発熱・感染症疾患等)のお子さんは、お預かりできません。

